

第42回御所市地域公共交通会議

議事報告

日 時 令和7年2月14日（金）14時00分～

場 所 御所市役所 新館3階 会議室B

（御所市1番地の3）

1. 開会

- ・奥田会長（副市長）の挨拶

2. 議案

【第1号議案】

(1)令和7年度事業計画(案)、予算(案)について（資料1）（資料2）

- ・（委員）特に意見無し。

議案(1)原案承認（全会一致）と議決された。

【第2号議案】

(1)御所市地域公共交通計画改訂について（資料3）

- ・（委員）特に意見無し。

議案(1)原案承認（全会一致）と議決された。

3. 議題

【第1号議題】

(1)近鉄・JR 御所駅周辺地区交通戦略について（資料4）（資料5）

- ・（委員）今後計画認定を受けていくなかで、公共交通利用促進にかかる啓発活動の実施が認定のチェック項目となってくると思うが、本計画に記載が見受けられないので今後スムーズに認定を受けるためにも、そのような事業を計画に盛り込んでいけばどうか。

→（事務局）ご指摘のありました内容につきまして、令和5年3月作成の総合交通戦略の方には市内を運行する公共交通の利用促進についてはイベント等での利用啓発を事業として盛り込んでいました。こちらに関しては本計画に盛り込んでいきたいと考える。また総合交通戦略に合わせた形で交通事業者様と協議をしたうえで、事業を追加していく方向で検討していきたい。

- ・(委員)72 ページに記載のある事業スケジュールについて、令和 10 年以降が「R10 年～」と記載されている。本計画の期間は令和 14 年と認識したなかでこの書きぶりなのか、もう少し先を見据えてこのような書きぶりにしているのかお聞きしたい。

→(事務局)資料 4 に記載している計画の期間について、概ね 10 年後を計画目標年次としているが、中長期として令和 15 年以降も続くという形として計画の期間を定めています。それぞれの事業につきましては、令和 14 年度以降も続く事業もある。

4.その他

- ・(事務局)特になし。

- ・(委員)先ほどの地区交通戦略にもあります「来訪者をもてなす駅前空間の高質化」について主要な観光資源である葛城山にロープウェイを設置しているところではあるが、事業者として御所市ともしっかりと活性化に取り組んでいきたいと考える。そのなかでコミュニティバスの停留所である老人福祉センターはあと少し延線すれば葛城山登山口というところではありますが、それは なかなか難しいと考える。しかし利用促進をされる際は、葛城山登山口がコミュニティバスの停留所の近くにあるんだと分かるように、みなさんに周知していただければと思います。

→(事務局)繁忙期は特に葛城山登山口までの公共交通の重要はすごく高い。

しかし現行のコミュニティバスのルート図に記載すると停留所からすごく近くに見えるが、実際急な坂道となっている。健脚な方は登れるが、一般市民の方が簡単に登山口まで登れると思いき、いざバスを降りてみると想像と違う可能性があり誤解を招く可能性もある。つきましては、健脚な方には観光部門と協力しながら周知をし、それ以外に関しては、慎重に協議をしていきたい。

5.閉会

すべての議事が終了し、閉会した。